

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

本日、本市職員1名の新型コロナウイルス感染症の感染が発表されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は27例目となります。

本市職員27例目は笠岡市立市民病院に勤務する職員です。当該職員は4月23日(土)PCR検査を実施、同日、陽性が確認されました。

岡山県の調査では現時点において、職員及び来院者に濃厚接触者はいないと連絡を受けています。

本市の判断で、4月24日(日)に関係者全員対象に検査を実施しており、同日、全員の陰性が確認されています。

当該職員の往来のあった場所については、4月24日(日)に消毒作業が完了しており、関係した職員も検査で陰性が確認されていることから、現段階で院内感染は発生していないものと判断し、感染防止対策を徹底して通常どおり、外来診療、救急患者の受入れ、新型コロナウイルスワクチン接種などの業務を継続しています。

今後、皆さまに安心して来院していただけるよう、院内の清掃や消毒、換気、マスク着用などの感染予防対策を改めて徹底し、医療提供体制の維持に努めていきます。

現時点で市民病院の来庁者及び来院者に濃厚接触者はいないと連絡を受けていますが、笠岡市立市民病院に来院された方で、発熱や体調不良等がある場合は笠岡市新型コロナウイルス感染症対策本部(0865-69-2222)、笠岡市立市民病院(0865-63-2191)、岡山県新型コロナウイルス受診相談センター(備中保健所井笠支所:0865-69-1675)又は、かかりつけ医に相談していただくようお願いします。

連日、本市職員の感染が確認されており、市民の皆さまにはご心配をお掛けしております。本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などに加え、庁内や院内でのクラスター発生により業務などが一時停止することがないように、引き続き感染予防対策の強化に努めていきます。

市民の皆さまにおかれましても、一刻も早く感染が収束するよう、これまで同様に感染予防対策の徹底をお願いします。

令和4年4月24日
笠岡市長 小林嘉文